



「心と心が通じ合う“チーム三中”」第3章の幕開けです！

校長 山下 信之

昨年度は、コロナという自分たちだけではどうにもできない大きな壁が私たちの前に立ちはだかり、コロナに翻弄され、まさに激動の一年となりました。私たち“チーム三中”は、この2年間、コロナ禍という予測不能の事態に直面し、様々な工夫や変更、時には中止を決断しながら、この状況下において、できる限りの対応を重ねてきました。多くのストレスや窮屈さを覚えながらも、目標に向けて日々の活動に取り組んできました。大切なことは、この経験を私たちにとって価値あるものに、どのように繋げることができるかだと思います。人類がいつかこのコロナ禍を忍耐強く乗り越えたときに、この災いがあったからこそ人間として成長できたと感じられる人になって欲しいと思います。

さて、4月11日に入学式を終え、162名の新たな仲間を加え、全校生徒478名でのスタートを切ることが出来ました。本校の教職員一丸となって感染防止に努め、教育活動を進めて参りたいと考えておりますので、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

本校は、校訓である「規律」「責任」「友情」をもとに、学校教育目標の「主体的に学び力を培い、心豊かにたくましく生きる生徒の育成」を目指し、「学校が楽しい」「この学校で良かった」と生徒一人ひとりが実感できるような学校をつくるために、教職員が一丸となって教育活動に邁進する決意です。

今年度の指導の重点は、1. 自らの進路を切り拓くための質の高い学力を育む。2. 豊かな人間性を磨き、互いに認め合い高め合う集団をつくる。3. 安心・安全で美しい環境から、健やかな心と体をつくる。4. 地域に開かれ、地域に信頼される学校をつくる。の4つです。

これらを柱とし、今年度の学校運営方針を、

「心と心が通じ合うクラス」「心と心が通じ合う学年」「心と心が通じ合う職員室」

「地域と繋がり、心と心が通じ合う校区」そして、

「心と心が通じ合う”チーム三中”」をみんなの力で築き上げていこう！ その第3章・・・！」

としました。生徒478名と教職員約50名、そして、保護者の方々や地域の方々を含めた”チーム三中”で「心」を育てるための取組を展開していきたいと考えています。

保護者および地域の皆様におかれましては、昨年度と同様に本校教育活動に対して、温かいご理解とご支援をいただきますようお願い申し上げます。

〈転任・退職の先生方〉大変お世話になりました。本当に、ありがとうございました！

〈転入の先生方〉これから、よろしくお願いします！

配布した紙面にてご覧ください

配布した紙面にてご覧ください

令和4年度 職員紹介

配布した紙面にてご覧ください

令和4年度 学年体制

第1学年	第2学年	第3学年
配布した紙面にてご覧ください		

教職員の勤務等について

勤務時間や休憩時間については、労働基準法で定められており、休憩時間は、勤務時間の途中に与えられなければならないと規定されています。生徒の指導、保護者の方への対応に支障をきたすことのないよう配慮しながら、教職員の健康を維持し、生徒に対してよりよい教育を行ってまいります。

なお、本校の勤務時間は8:25～16:55です。その間の45分が休憩時間となります。(中学校の教職員は、個々の教員により休憩時間が異なります。)

また、教職員の長時間勤務の縮減に向け、毎週水曜日を早期退勤日とし、部活動についても、八幡市部活動指針に基づき、休養日の設定、朝練習や平日及び休日の活動時間の見直しを進めてまいります。ご理解・ご了承をお願いいたします。

<家庭訪問について！>

4月22日(金)～28日(木)の日程で、家庭訪問を実施します。コロナの影響は、まだまだ予断を許さない状況ではありますが、お子様により良い支援をするためには、家庭訪問で保護者の皆さまと顔を合わせ、ご家庭での様子をお聞きすることが必要だと判断しました。感染防止の観点から、玄関先での10分程度の訪問とさせていただきます。短時間ではありますが、有意義な訪問となりますように、ご協力をお願いいたします。